



PRESS RELEASE

2014年11月17日  
日 野 市  
GEヘルスケア・ジャパン株式会社

日野市と GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

「少子高齢社会における地域連携モデル作りのためのパートナーシップ協定」の締結

“地域版 Silver to Gold モデル”の実現をめざし、地域の医療と産業の2大課題に、産官協働で取り組み  
地域発ソーシャル・イノベーション創出を推進

本日11月17日、東京都日野市(市長:大坪冬彦)とGEヘルスケア・ジャパン株式会社(東京都日野市:代表取締役社長兼 CEO:川上 潤)は「少子高齢社会における地域連携モデル作りのためのパートナーシップ協定」の締結に合意しました。

日野市は都心から西に35km、人口18万人をかかえる首都圏の住宅都市です。昭和の初めから始まった大企業の誘致による工業都市の顔も持ち、昭和30年頃から多摩平団地を始めとした大規模団地の進出、都市化の進展による急激な人口増加もありました。近年、大型の工場の閉鎖や移転が相次ぐほか、急増した人口の高齢化など地域の課題も多く、市制50周年を迎えた2013年に、次の50年を見据え、人口のバランス、産業立地の保全、ヘルスケアとウェルネスなど3つの視点で新たな戦略<sup>\*1</sup>の策定に着手、持続できる街づくりを目指し、新たな職住近接のまちづくり、少子高齢社会における医療、介護などの充実したサービス提供の取り組みを強化しています。

一方、GEヘルスケア・ジャパンは、2009年より世界中のGEで繰り広げられている、身近で質の高い医療を目指す「ヘルシーマジネーション戦略」の下、日本の超高齢社会に対応した医療の変革を目指す「Silver to Gold」戦略<sup>\*2</sup>を掲げ、世界に先駆けて超高齢社会を迎えた日本を「課題先進国」ととらえ、医療課題解決のイノベーションづくりに取り組んでいます。2012年に創設30周年を迎えたGEヘルスケア・ジャパンでは、職場を超えた自主的な社員のプロジェクトチームが複数立ち上がり、周年記念活動がスタートしました。前年3月11日の東日本大震災後の「この現実を何とかしたい」という若手社員を中心としたプロジェクトチームが取り組んだのが、地元日野市の高齢化問題でした。工場の撤退、団地の高齢化などは、まさに「日本の縮図」であり、「地域版 Silver to Gold モデル」実現に向けて取り組む中で、行政をつかさどる日野市との協働が始まりました。

この度締結され、今後取り組む分野は下記のとおりです。協定(詳細は次頁参照)では、少子高齢社会に起因する様々な社会課題、その他地域の課題解決や活性化等について継続的に連携した取り組みを行っていきます。また日野市とGEヘルスケア・ジャパンだけではなく地域住民や大学、他企業等とも連携して課題解決に取り組むモデルを作ることを目指します。

今後、本協定に基づき、日野市とGEヘルスケア・ジャパンが持つ資源、人材、ノウハウやネットワーク等を活用した「協働・共創」の取り組みを行い、地域発のソーシャル・イノベーションの創出を推進していきます。

【連携・協力の取組分野】(詳細は次頁ご参照ください)

- ① 地域の健康・医療・福祉の向上に関する事
- ② 地域産業の活性化に関する事
- ③ 産官学連携による地域人材の育成に関する事
- ④ 女性が働きやすいまちづくりの検討に関する事
- ⑤ 災害時の支援、連携に関する事
- ⑥ その他、地域の活性化に関する事

- \*1: 日野市の3戦略 少子高齢社会や産業構造の転換等の都市課題を踏まえ、長期的な視点から日野市が平成26年度から取組む『人口バランス・定住化促進戦略』『産業立地強化・雇用確保戦略』『ヘルスケア・ウェルネス戦略』の3つの戦略、戦略が相互に連携することによる相乗的な効果を狙い、職住近接の持続できるまちづくりを目指す。
- \*2: Silver to Gold(シルバー・トゥ・ゴールド)は、GEの世界戦略『ヘルシーマニージョン』に基づき、現在国内で展開している中長期戦略。世界に先駆けて日本が迎えた超高齢社会を踏まえ、高齢化に伴う課題を解決するソリューションを総合的に開発・提供することで、高齢世代(シルバー)の生活の質(QOL)を高め、幸せな輝かしい人生(ゴールド)を送れるようにしようというもの。加えて、GEヘルスケア・ジャパンでは、超高齢社会に適したビジネスモデルを世界に先駆けて日本で創り、この日本発のモデルを日本の後に高齢社会を迎える世界各国に展開することを目指している。

(参考)

【分野毎の取組の詳細イメージ】

- ① 地域の健康・医療・福祉の向上に関すること
  - ・ビッグデータの分析ノウハウを活用した地域健康課題の分析支援
  - ・11/20にオープンする「イオンモール多摩平の森」での啓発活動の連携
- ② 地域産業の活性化に関すること
  - ・産業支援施設(H27整備予定)における連携 人材育成やGEヘルスケア・ジャパンのナレッジの活用
- ③ 産官学連携による地域人材の育成に関すること
  - ・学校と連携した理科教育
  - ・リーダーシップ人材の育成
  - ・連携大学等とのインターンシップの協力
- ④ 女性が働きやすいまちづくりの検討に関すること
  - ・女性就業者の視点からの行政との意見交換会の開催
  - ・産官学連携による女性の社会参画意識の啓発
- ⑤ 災害時の支援、連携に関すること
  - ・災害時の要支援者のサポートにおける連携
- ⑥ その他、地域の活性化に関すること
  - ・地域の啓発活動などのイベントでの協力

【お問い合わせ先】

- 日野市地域戦略室 担当 中平 Tel 042-585-1111(内線 4152)
- GEヘルスケア・ジャパン株式会社  
コミュニケーション本部 担当 ブランチャード/松井 Tel 0120-202-021